

公開請求の内容及び処理状況

請求日	決定日	公文書の件名	決定内容	非公開事由 (7条該当号)	担当局	担当
令和3年8月2日	令和3年8月13日	平27. 4. 14日、社援保発第414002号にも書いてあるが、家賃額の確認は、賃貸契約書等（重要事項確認書）で行うとされているのに、定期借家契約後の賃貸物件の信用貸で、契約書もないのに住宅扶助の認定をどの様に行うのかわかる文書（阿倍野区）	不存在	号	阿倍野区役所	保健福祉課 (生活支援)
令和3年8月16日	令和3年8月30日	周知という日本語の使い方、理解力、が保険年金の職員達が出来ていない理由がわかる文書。日本語も理解できない職員達が公務として働きつづけることを可能にしているのか	不存在	号	阿倍野区役所	窓口サービス課 (保険年金)
令和3年8月26日	令和3年9月9日	(5項目のうち第1項目について) ・令和2年4月1日付け決裁「令和2年度広聴事業の実施及び所要経費の支出について」 ・令和2年11月11日付け決裁「令和2年度第2回 阿倍野区民モニターアンケートの実施について」 ・令和2年度大阪市阿倍野区民モニターアンケート調査業務委託仕様書	公開	号	阿倍野区役所	総務課 (区政企画)
令和3年8月26日	令和3年9月9日	・5項目のうち第1項目について 令和3年4月5日付け決裁支出命令情報（契約）「令和2年度 大阪市阿倍野区民モニターアンケート調査業務委託にかかる経費の支出について」	部分公開	2号	阿倍野区役所	総務課 (区政企画)
令和3年8月26日	令和3年9月9日	・令和2年度第2回阿倍野区民モニターアンケート https://www.city.osaka.lg.jp/abeno/page/0000532699.html ・上記アンケートで「令和2年度運営方針のアウトカム指標」の測定ができていることが確認できる文書。具体的には問2の結果が「災害に対して『自助』『共助』による備えができていると感じる区民の割合」であると解釈できる根拠が記載された文書です。 ・上記アンケートで「災害に対して『自助』『共助』による備えができていると感じる区民の割合」が目標である60%を下回ったと判断している根拠が示された文書。 ・上記ページでは、令和元年度、平成30年度との比較も掲載されていますが、このような単純比較が可能であると判断した根拠が記載された文書。 ・6月15日に出された情報公開審査会の答申第492号では、上記アンケートと同じ手法で行われている市政改革プラン2.0の成果指標測定のための区民アンケートについて、「当該アンケートは市民又は区民全体の状況を統計学的に推計できるように設計されており、(アンケート結果は)あくまで各調査の回答者の回答状況にとどまるもの」とであるとされているところ、このようなアンケート及びアンケートの結果数値を運営方針の指標として使用することの合理性、妥当性が記載されている文書。	不存在	号	阿倍野区役所	総務課 (区政企画)